

# 21校19チームが熱戦

## 夏季高校野球・室蘭支部大会 組み合わせ決まる

ブロック	対戦校	試合日	試合時刻
Aブロック	苫小牧 対 道中	24日	11:30
	苫小牧 対 道中	18日	11:30
	苫小牧 対 道中	26日	8:30
	苫小牧 対 道中	18日	8:30
	苫小牧 対 道中	24日	8:30
	苫小牧 対 道中	18日	14:30
Bブロック	苫小牧 対 道中	24日	14:30
	苫小牧 対 道中	19日	10:00
	苫小牧 対 道中	26日	11:30
	苫小牧 対 道中	19日	13:00
Cブロック	苫小牧 対 道中	25日	8:30
	苫小牧 対 道中	23日	10:00
	苫小牧 対 道中	26日	14:30
	苫小牧 対 道中	23日	13:00
		25日	14:30

会場は苫小牧市とましんスタジアム

「Aブロックには、昨秋の室蘭支部予選ブロック優勝を果たした北海道栄をはじめ、道内屈指の左腕根本悠樹(3年)擁する苫小牧中央、昨春の道

新型コロナウイルスの影響で今夏の全国選手権と関連する地方大会の中止を受け、北海道高校野球連盟が独自に主催する代替大会。道教育委員、日本高野連などが後援する。各ブロック覇者が、8月3～6日に札幌円山球場で開かれる南大会出場権を獲得する。

2020年夏季北海道高校野球大会 南北道大会室蘭支部大会(18日開幕、とましんスタジアム)苫小牧民報の組み合わせが6日、決定した。胆振、日高の21校19チームが出場。昨秋の室蘭支部予選ブロック優勝、準優勝

の4校がシードされた。選手保護者、各チーム控え選手を除いた無観客開催となり、26日までの土日、祝日を当てた計6日間わたって、3ブロックに分かれたトーナメント戦を繰り広げる。

昨秋の全道大会に出場した苫小牧は6日、授業を終え仮設

シード校として臨む鶴川

「感謝の気持ちを表現」

Bブロックには、昨秋の支部ブロック覇者の鶴川や西胆振勢と、静内、浦河といった日高勢が頂点を競う構図。鶴川は24日の回戦第3試合で登別青嶺・室蘭工業の勝者と

の試合に臨む。

Cブロックでは、昨秋の支部ブロック2位の駒大苫小牧と大谷室蘭がシードされている。苫小牧東は23日の1回戦第1試合で室蘭東と並び、勝てば25日の回戦第1試合で駒大苫小牧と戦う。

から室蘭支部大会組み合わせ抽選の結果を聞いた。阿部校長(3年)は「気が引き締まった。どのチームと当たっても、全力疾走を貫く自分たちの野球をするだけ」と意気込み。

チームは今年度、新型コロナウイルスによる2度の活動中断を乗り越え、6月から始動している。同月中旬に初の対外試合を苫小牧で行った際、2桁得点を許し大敗。散発の攻めに静まりかえったベンチ。鬼海監督は前の秋にはあった光景を振り返り、「仲間のヒットをまるで自分が打ったように喜んでいて」として、再結果を促した。



鬼海監督から室蘭支部大会の日程決定を聞く選手たち=6日午後、鶴川高野球部仮設寮

という。阿部主将は「徐々に秋のようなまとまりが出てきている」と手応えを口にする。

昨秋は室蘭支部予選ブロック決勝で駒大苫小牧を延長の末2-1で下し、道大会に挑戦した。今大会はシード校として臨むが、阿部主将は「自分たちはもちろんだけど、他チームも秋より強くなっているはず」と現在のチームの本気を代弁する。大会開催をなえてくれた関係者、日々励ましてくれるむかわ町民、高校生活を支えてくれた両親に思いを致し、「恩返しや感謝の気持ちをグラウンドで表現したい」と語った。

(※3種別(常勝)部) のこ 2020年(令和2年)7月7日(火曜日)

スポーツニッポン



# 茂富監督遺した教え胸に「全道優勝」

(上から)仮設寮の玄関に「練習常善」と書いた紙を貼り出した飛海監督。全道制覇を掲げるナイン



練習常善

鍛錬こそ学生野球の本質  
→グラウンドに聖地あり



飛田穂洲が昇ります。仮設寮の出入り口には「練習常善」の貼り紙がある。鬼海将一監督(36)が自ら筆を執った。きっかけは、夏の甲子園大会中止が決まった5月20日。無言で夕食を終えた3年生10人全員が、いつも通りの自主練習を始めた。「心の整理に関係なく、アクションを起こした」と指揮官は3年生の行動に心を打たれた。その時に思い出した

## 夢舞台消えたけど「ふさわしいチームを」



(上から)全員バントで阿部主将(中央)が最後の1本を決め、大喜ぶ飛海監督

「僕らにできることは、選手たちはふさわしいチームを自ら作らなければならない」と語り、アキシメント続きの「あの時の経験が生きてきた」とも語った。阿部主将は、決して不運と捉えていない。グラウンドでは、Aチーム10人による全員バントが始まった。一塁側と三塁側、全員連続ノースでエリア内に転がすまで終わらない。原村に尻り、気持ちを一についた。最後の1本を決めた阿部主将。1時間半かかって成功させた。アキシメントで抱き合った。甲子園はここにある。そう信じて目の前の一球に向き合う。飛海監督が、新たに定めた目標「全道優勝」に挑む。

(石川 加奈子)

練習常善

# 鶴川

初戦24日

対戦。練習常善の精神で特別な夏に臨む。

### 南北海道大会

宮内支部

<Aブロック>

北海道栄	24日7:30
えりも	18日7:30
苫小牧中央	26日8:30
苫小牧南	18日8:30
苫小牧東	24日8:30
鶴川	18日14:30
苫小牧工	18日14:30
伊達緑丘	25日7:30

<Bブロック>

鶴川	24日7:30
登別青柳	19日10:00
室蘭工	26日7:30
静内	19日13:00
室蘭東翔	25日7:30

<Cブロック>

駒大駒	25日8:30
苫小牧東	23日10:00
室蘭工	26日7:30
伊達	23日13:00
室蘭清水丘	25日14:30

◎球場、◎は第1シード、○は第2シード

## 高校野球南北6支部 組み合わせ決定



小樽支部

岩内	19日10:00
小樽南	25日10:00
小樽北	18日10:00
小樽東	20日10:00
小樽西	26日13:00
小樽南	20日14:00
小樽北	18日14:00
小樽東	25日14:00
小樽西	19日14:00

◎球場、◎は第1シード、○は第2シード

トミー・ジョン手術2度 板に意欲を燃やす。昨秋は主将兼一塁手として、投手復帰に力を注いで、北照V高校入学後に2度、時の内側側副じん帯再発を受け、左腕の沖らった。南北大会で優勝した元涼(3年)は、公式戦登壇の機会を逃した。

震災→コロナ禍 昨秋は室蘭支部代表決定戦で駒大苫小牧を破って全道大会に出場したが、最後の夏はコロナ禍に昇舞われた。それでも、一入間的に成長できる機会をもらったと懐かに語る阿部主将は、決して不運と捉えていない。